

## 徳島の若手農業経営者、JICA 支援でベトナムへ

（徳島港湾荷役、農家ソムリエーズ、檜山農園）

### 安心・安全・美味しい野菜を食卓に！

国際協力機構（JICA）は6月30日、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において、徳島港湾荷役株式会社、株式会社農家ソムリエーズ、有限会社檜山農園が共同提案する「徳島式土壌改良法による園芸作物の生産性と品質の向上にかかる案件化調査」（ベトナム）を採択しました。

ベトナムでは、国内生産・輸出が拡大しているものの、高品質・安全な農産物の安定供給が深刻な問題になっています。生産性と安全性の向上のためには、生産技術のみならず、加工や流通過程の改善、適切な土壌や灌漑施設等の農業生産条件の改良が必要ですが、十分な対策がなされていないのが現状です。

提案団体は、さつまいも、トマト、葉物野菜等の「とくしまブランド化」に成功し、その海外展開を目指しています。ベトナムで栽培される野菜の品質・安全性確保と低コスト化の課題に対し、独自の土壌改良と施肥設計を組み合わせ、安心・安全・高品質な野菜栽培の可能性を検討します。徳島が生んだ伝統農法を核とした「徳島式農業」の導入により、ベトナムの農産物の生産性と安全性が高まり、農業の発展に貢献することが期待されます。



徳島のなると金時圃場



現地でのヒアリング独自調査

本調査では、ベトナム北部ハナム省内の試験圃場及びメコンデルタ地域において、土壌分析と排水性調査を行い、現地の自然条件を最大活用した最適な土壌改良及び施肥設計を検討する計画です。これにより、作物の安全確保と付加価値向上に基づいた「ベトナム産とくしまブランド」の確立を目指します。

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術を ODA 事業に活用するための 情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012 年度から実施されています。2016 年度第 1 回公示は、本年 2 月に行いました。117 件の応募のうち 35 件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考：採択結果 <http://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/index.html>

#### 【本件に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 四国支部（JICA 四国） 担当：有江、岩崎

TEL (087) 821-8824 E-mail: [Arie.Yuki@jica.go.jp](mailto:Arie.Yuki@jica.go.jp) | [Iwasaki.Kaoru@jica.go.jp](mailto:Iwasaki.Kaoru@jica.go.jp)